



扇小だより

考える子 思いやりのある子 強い子

令和6年度 第25号

開校50年目

9月17日 児童数756名

入間市立扇小学校

「さっとGPT」で扇っ子を伸ばす

学校長 村越 新

本年度、扇小ではいくつかの合言葉の下で子供を伸ばす授業作りを進めています。例えば「**アタック25**」(学習活動を最低でも25分間は設定)、「**命輝く学習環境**」(机がきれい、刺激物なし、休み時間に授業準備完了)などです。



いくつかの合言葉の中で、特に今年度大事にしているのが「**さっとGPT**」です。昨年度の学校評価では「挙手する子、できる子だけの発言で授業が進んでいる」旨のご指摘を複数いただきました。それを受けての授業改善の一環と捉えていただけると幸いです。

この合言葉の意味は、導入での**一斉指導**(教師の指示・説明、挙手→発言が続く展開)を**できるだけ短く**して、授業開始後からできるだけ**早くグループ活動、ペア活動、探求活動**の時間にするというものです。「さっと」(短い導入で)「G:グループ、P:ペア、T:探求」活動にしようということで「さっとGPT」です。

授業開始後5分後までには、ほとんどの授業でGPTが始まっています。もっと早く活動が始まる授業もあります。危険なことや取り返しのつかない失敗を防ぐ場合にはていねいに指示・説明することもあります。本校の**導入はとても短くな**っています。指示・説明で足りない部分があれば、子供は**友達に相談**したり**先生に質問**したりします。その方が、子供が伸びると思っています。

本校には、今年度3名の初任者教諭が着任しました。9月にその3名が研究授業(初任者研修)を行いました。どの授業も、短い導入で子供の活動がたっぷりありました。子供が目を輝かせて学んでいました。良い授業でした。本校の中で育つのは、子供だけでないことを再認識でき嬉しくなりました。4月に着任したばかりの若い先生も育っています。



二学期は学習の実りが最も期待できます。命を輝かせる教室で、短い導入で、学習活動をできるだけ多くして、子供たちを伸ばしていきたいと考えています。

2年生国語「カタカナを使って文を書こう」

- ・めあてをノートに書く
- ・ペア活動：絵を見て「〇〇が〇〇をしている」を考える

（5分後）グループ活動開始：ノートにカタカナを使った文を書く

5年生社会「日本の漁業を考えよう」

- ・知ってる魚を発表し合う
- ・魚が捕れないと困ることを確認する

（5分後）・探求活動開始：日本の漁業の課題を考える（資料、教科書、PCを使う）

6年生算数「データを活用して考えよう」

- ・3人のキャラクターの誰が一番速いか考える
（条件によって予想が違ってくことを実感する）

（5分後）探求活動開始：3クラスのデータを見て、優勝するクラスを考える

保護者の方へのお知らせ

【運動会保護者ボランティア・入場時間について】

- **10月19日（土）の運動会**当日、学校敷地内および周辺のパトロールをPTA役員さん以外の方にもボランティアとしてお願いしたいと思います。
つきましては、お子様の競技・演技以外の時間で、ご都合がつく際にPTA本部テントボランティア受付へお越しください。
※ご協力いただける方は、黄色のたすきをお渡ししますので受付で受け取り、運動会終了までの時間でご都合の良い時間帯にご返却ください。
- 運動会当日の保護者入場時間ですが、現在検討中です。後日リーバーにてお知らせしますので、よろしくお願いいたします。

【11／8（金）研究発表会講演会のご案内】

- 本校は、令和5年、6年度と入間市教育委員会、入間市教育研究会の委嘱を受け、算数科の研究に取り組んでおります。**11／8（金）**は、その研究発表として市内の各学校から多くの先生方が授業の様子を参観しに来校します。また、授業後は哲学者である **永井 玲衣**（ながい れい）氏による講演会を予定しております。
つきましては、保護者の方にも講演会のみ参加することができますので、お時間のご都合がつく方はぜひ、貴重な機会ですのご参加ください。
※日時 11月8日（金）15：00～16：15 扇小学校 体育館
演題『ききあう、かんがえあうために』
※当日は、お車での来校はできません。自転車で来校された場合は、所定の場所に駐輪してください。尚、保護者の方は下足について体育館前の下駄箱をご利用ください。